

## Buddycomの導入理由

“ 多くの拠点で生産性の向上が実現、  
職員の負担が大幅に改善されました ”

介護

老人ホーム



Buddycomを導入することにより、各スタッフの取り組み状況が分かるため、スタッフ間での業務分担やサポートがスムーズに行えるようになりました。

全時間帯の状況をログで振り返ることができるので、お客様の状況や施設の状況を把握することができ、スタッフの安心材料となっています。

施設では、勤務するスタッフの年齢層も幅広いことから、全スタッフがアプリに慣れるまで時間を要したところはありませんでしたが、Buddycomはアプリの画面や作りが非常にシンプルで、現在では、iPhoneの操作に不慣れだった職員も使用することができています。

導入拠点の多くで挙げられている効果として、「生産性の向上」「業務負担の軽減」が挙げられています。



## 導入前の課題

以前は、スタッフの所在やサービス対応状況の確認のために、一日に何度も内線やPHSにて個別に連絡を取ったり、直接フロアに行き、情報共有をおこなっておりました。

## 導入した理由

- ・Wi-Fiで安定して使えること
- ・iPhone の操作に不慣れな職員でも使いやすいこと
- ・ナースコールや見守りセンサーと併用できること
- ・「生産性の向上」「業務負担の軽減」が実現されること



# Buddycomとナースコール と見守りセンサーを併用 しています

ニチイ学館では在宅系・居住系介護サービスを全国で展開しており、グループ全体では約1,900カ所の介護拠点を運営しています。施設には、見守りセンサーやiPhoneを使用するためにWi-Fiを配備しており、iPhoneにはナースコールアプリとBuddycomをインストールしています。

Buddycomを利用することで、スタッフ同士の連携、情報の共有、サービス対応状況の把握などが、より正確にできるようになりました。

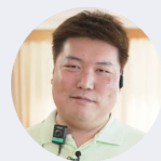
ご家族様や往診医の来訪時等全スタッフに周知が可能になり、迅速に対応することができています。

ナースコールと見守りセンサーを併用していますが、通知中、応答中はBuddycomの音声は流れないため、緊急時でも問題なく運用できています。



## 導入検討中の方へメッセージ

施設全体での一括した情報共有、連携が可能になるため、介護職員のみならず、看護職員や事務所職員との円滑なコミュニケーションが実現しました。Buddycomの導入は、業務の効率化、生産性の向上に繋がっており、大きな効果を感じています。



## Buddycomだから出来たコト

緊急時においても活用出来ると効果を感じました。実際、避難訓練の際にも、安否状況や避難場所への誘導状況等がリアルタイムで共有でき、とても使い勝手が良かったです。



## オススメできる点

施設の外でもBuddycomが利用できるのが良かったです。他にも、Buddycomで撮った写真をカメラアプリを起動することなく全員みれるチャットで送れること、喋った内容がチャットのログに残り、後で聞きなおせることが利点です。